

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)光町2丁目ビル
建設地	広島県広島市東区光町2丁目12-10
用途地域	商業地域、防火地域
気候区分	6地域
建物用途	事務所,集合住宅,
竣工年	2018年2月 予定
敷地面積	661 m ²
建築面積	294 m ²
延床面積	2,780 m ²

階数	地上14F
構造	RC造
平均居住人員	137 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2016年11月18日
作成者	河井 宏
確認日	2016年11月18日
確認者	河井 宏

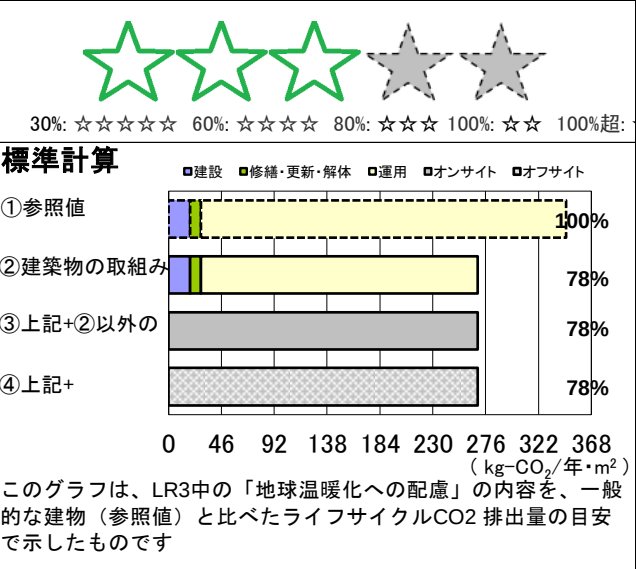
1-2 外観



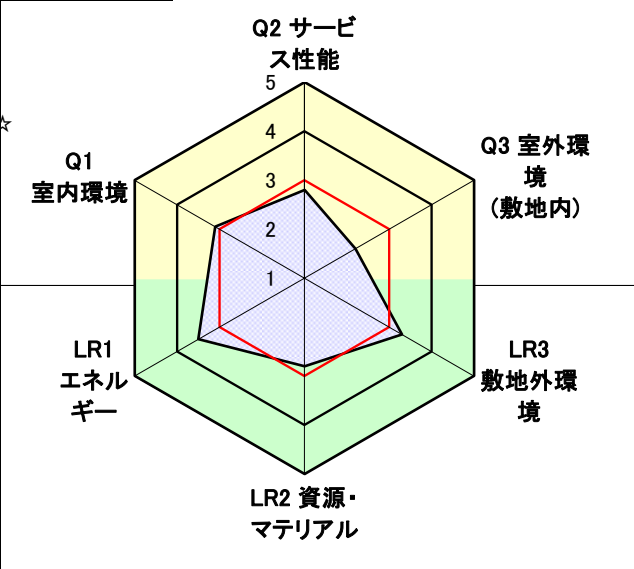
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



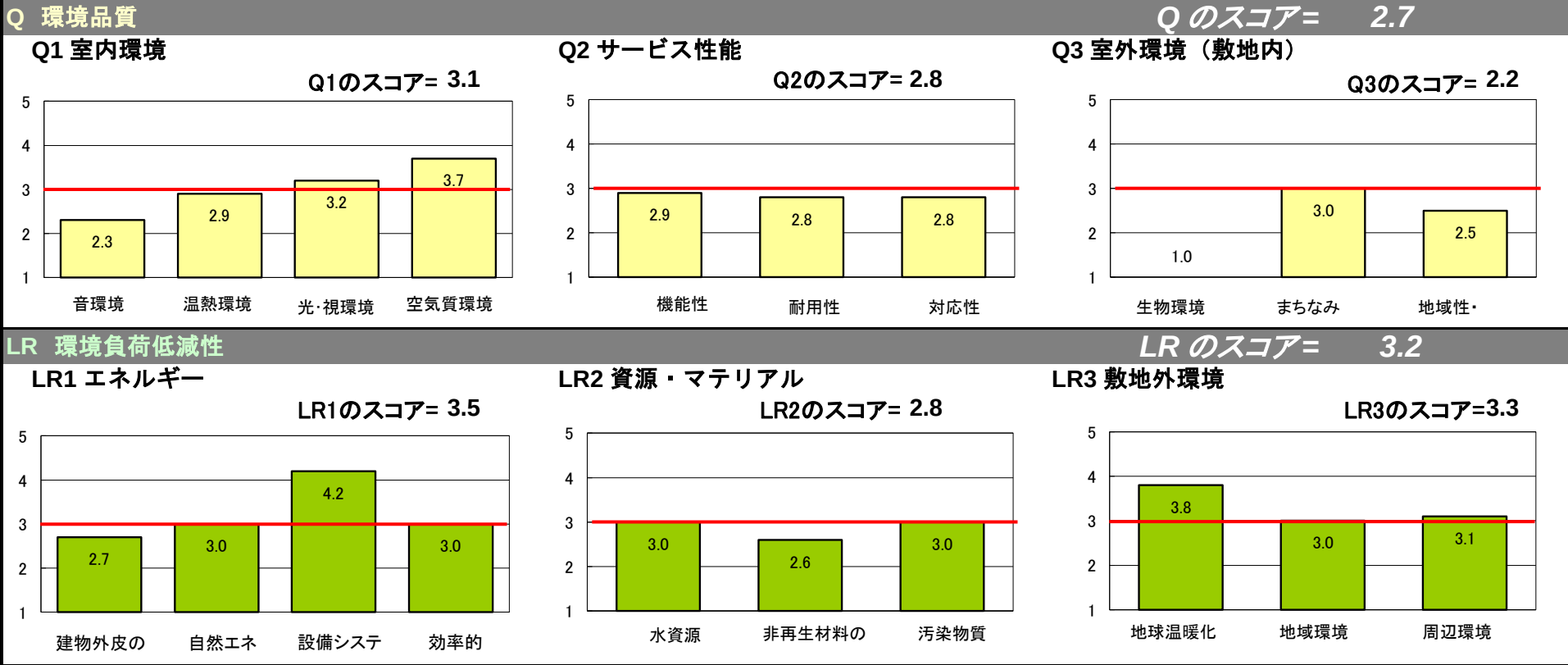
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア= 3.1		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.4	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.1	「長寿命化対策」の推進 スコア= 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 BPI _m =1.05 / BEI _m =0.87 一次エネルギー消費率=0.98 / LGS+ボードなど解体時に分別しやすい工法としている。 / ライフサイクルCO ₂ 排出率=78%	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される